

第32回JOCカップ大会第1日

1月9日(木)

試合方法

競技規定

- (1) 試合規則はFIE試合規則最新版を準用する。
- (2) 試合方法は、プールとエリミナシオン・ディレクトの混合方式とする。
- (3) 競技方法

◆決勝

- 4名の選手によるエリミナシオン・ディレクトとする。
- 4名の選手によるエリミナシオン・ディレクトとする。
- 3・4位決定戦を行う。
 - (1) 勝率の高い方を上位とする。
 - (2) 指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
 - (3) TDの多い方を上位とする。
 - (4) 2人以上の選手が、(1)、(2)、(3)、全て同率の場合、順位表の序列は、抽選によって決める。但し、2回戦進出最終順位に2名もしくはそれ以上の選手がいた場合、パラージュは行わず同順位の選手は全て2回戦へ進出させる。

◆プール戦について

- * 試合は、片方の選手がトクシュを5本先取した時、または有効な試合時間が3分経過した時に終了する。その時点でトクシュを多くとっている選手が勝者となる。
- ① 記録は5本先取した時、勝者にはV、敗者にはその時点の突数のみを記す。
例) 5対3の場合-V:3
- ② 上記以外でトクシュに差がある場合は、勝者にはVの後にその時点の突数、敗者にはその時点の突数のみを記す。
- * エベに於いては、4:4からのクー・ドゥブル及びタイム・アップ後のクー・ドゥブルはカウントしない。
- * 規定時間終了時に同点の場合は、次のとおりである。
- ① アドバンテージ決定のための抽選後、1分間を限度として1本勝負を行う。この間に勝者が決定しない場合はアドバンテージを有する選手が勝者となる。記録は勝者にはVの後に同点時のスコアを記し、敗者には、同点時のスコアのみを記す。
- ② 1本勝負で勝者が決した場合、記録表に記入するスコアは、勝者にはVの後に同点時のスコア、敗者には同点時のスコアのみを記す。

◆エリミナシオン・ディレクト戦について

- * 同チーム所属考慮の原則については、このエリミナシオン・ディレクトは適用されない。
- * エリミナシオン・ディレクト戦の対戦は、15本勝負で、3分間×3セットに分けられた最高9分間とする。但し参加人数によりED64までは10本勝負とする。
- セット間には1分間の休憩がある。この休憩の間に、試合前に指定されたコーチは、自分の選手に話しかけることができる。
- * 1分前の警告は無い、各セットの開始時は常に両選手を中央に位置させる。
- * その他、試合時間と記録については、上記プール戦の規定に準ずる。

◆用具検査

- * 本競技会の武器・装具の検査は全てピスト上に於いて主審が実施する。

試合方法(カデ女子フルーレの部) 104 スーパーシード16名

1回戦 88名

6 プール ×	3	18	}	62	名上がり
7 プール ×	10	70			
プール数	13	88			
				16 プールシード	
				46 予備戦	

※2回戦よりエリミナシオン・ディレクト128まで10本勝負(3分間×2セット)

※エリミナシオン・ディレクト64から15本勝負(3分間×3セット)

※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(カデ男子エベの部) 90 スーパーシード16名

1回戦 74名

6 プール ×	3	18	}	52	名上がり
7 プール ×	8	56			
プール数	11	74			
				16 プールシード	
				36 予備戦	

※エリミナシオン・ディレクトから15本勝負(3分間×3セット)

※決勝戦4名(選手紹介)

試合方法(カデ男子サーブルの部) 82 スーパーシード16名

1回戦 66名

6 プール ×	4	24	}	50	名上がり
7 プール ×	6	42			
プール数	10	66			
				16 プールシード	
				34 予備戦	

※2回戦よりエリミナシオン・ディレクト15本勝負(8本先取1分間休憩×2セット)

※決勝戦4名(選手紹介)